件 名

平成23年請願第1号

八戸駅西土地区画整理事業の早期完了に向けた一層の促進を求める請願

## 処理経過及び結果

- 当事業は、これまで駅前周辺の早期整備を目指して進めてきており、複雑に連動する家屋移転計画のため時間を要しているものの着実に進展しております。今後も引き続き、駅前の整備を最優先の目標と捉え、駅とその周辺を繋ぐ都市計画道路3路線(松森高田線・八戸駅西中央通り線・上谷地内田線)の家屋移転と道路整備を進める計画としております。
- 事業の進捗状況は、総事業費240億円に対し平成24年度末における累計事業費は約119億3千8百万円となり、事業費ベースの進捗率は約50%となる見込みです。
- 家屋移転の状況は、駅前付近を重点的に行っており平成24年度までに都市計画道路八戸駅西中央通り線にある県の西公舎3棟の取壊しが完了しております。家屋移転の進捗は、移転対象戸数646戸のうち平成24年度末の移転完了戸数は332戸となり、進捗率は約50%となる見込みです。
- 工事の状況は、八戸駅西中央通り線を平成25年度から着手する予定となっており、 駅前の松森高田線については、家屋移転の進捗に合わせ平成26年度の工事着手を めざしております。
- 平成24年度の事業費については、当初の10億円に対し、国の補助金等が約1億 2千5百万円減額になりましたが、市単独費を4千万円増額することにより、事業 費は約9億1千5百万円となっております。
- 事業費の確保については、市の重点要望として国、県に対し補助事業費等の配分について、今後も要望してまいります。また、市の単独事業費については、事業の自主財源となる保留地処分金の充当を目指し、平成25度から売却することにしております。